

# 総務 常任委員会

## 委員会審査報告

主な議案の審査経過を報告します

# 厚生文教 常任委員会

● 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに關する協議

● 他の普通地方公共団体の公の施設を豊後大野市の住民の利用に供させることに關する協議

大分都市広域圏における7市1町間での協議内容を踏まえ、本市の公の施設の一部を大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、由布市、日出町の住民の利用に供させるとともに、7市1町の公の施設の一部を本市の住民の利用に供させるため、地方自治法に基づく協議について議会の議決を求め

るものです。

問 このことにより何がどう変わるのか。

答 予約システムについて導入を協議しているところで、他市の施設をインターネット予約することなどで利便性が向上し、構成市町の間で相互利用が進むものと期待しています。

問 豊後大野市民にデメリットはないのか。

答 市内の体育施設は、当面、豊後大野市民が優先的に予約を行える期間を設定するなどで不利益のないようにします。市内の文化施設等も、今後、何か問題が発生すれば、市外について利用の制限をかける可能性もあります。

● 豊後大野市電気事業の設置等に関する条例の制定

現在運営している豊後大野市太陽光発電事業において、経営資産等の正確な把握と弾力的な経営等を実現することを目的として、民間企業と同様の公営企業会計を適用すべく本条例を制定するものです。

問 企業会計が始まるにあたり、どういう準備を進めてきたか。

答 会計ソフトを導入して、現在、ソフトに入力中です。当初予算を入れて承認を受ければ、ソフトをそのまま使用して来年度に移行したいと考えています。

● 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ544万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ55億3891万8千円とするものです。

問 通信運搬費の減額理由は。

答 減額の主な理由は被保険者数の減ということになります。平均の試算をして、この分は減らしても大丈夫だろうということで減額しています。

### 【付託議案の審査結果】

議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

### 【付託議案の審査結果】

議案5件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

# 産業建設 常任委員会

●豊後大野市内山観音周辺観光施設条例の一部改正

施設の老朽化が著しく、利用の実態がないことから、長者の里を廃止するものです。

**問** 長者の里の解体は地域住民の声を聞いて判断すべきものではないか。

**答** 解体の方向で考えていますが、あらためて地域の方と話をさせていたいただいて、方向を決めたいと思います。

●豊後大野市三ノ岳なかよしパーク条例の廃止

施設の老朽化が著しく、利用の実態がないことから、三ノ岳なかよしパークを廃止するものです。

**問** 望遠鏡は売却するのか。

**答** 望遠鏡は価値があるのでないかとの話もあり、見極めをして、販売できるようにであればしようと思っています。



**【付託議案の審査結果】**  
議案10件と請願1件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決、採択すべきとしました。

## あなたの意見や要望

## 請願・陳情



### ●請願書

〔請願者〕大分県地方自治研究センター  
〔紹介議員〕吉藤 里美

### 【請願趣旨（一部）】

種子法の廃止により、安価で良質な種子の安定供給が後退しかねず、また、将来に向けて供給体制が守られる保証はありません。

また、農業競争力強化支援法を根拠に、都道府県が持つ種子生産の知見を民間企業に積極提供する方針を示しており、種子価格の高騰や海外の種苗大手への知見流出などの懸念も拭えません。また、食の安心・安全が脅かされるのが危惧されます。

食の根幹である種子の生産や供給体制が揺らぐことがあつてはなりません。

よって、食料主権の観点から、日本の種子を保全するため積極的な施策を講ずるよう、請願します。

全会一致で



意見書を可決し、国の関係機関へ  
意見書を送付しました。